

BELS手数料

○非住宅建築物(新築)

(税込)

用途分類	評価方法	評価対象となる非住宅部分の床面積							
		300㎡未満	300㎡以上 2,000㎡未満	2,000㎡以上 3,000㎡未満	3,000㎡以上 4,000㎡未満	4,000㎡以上 5,000㎡未満	5,000㎡以上 10,000㎡未満	10,000㎡以上 20,000㎡未満	20,000㎡以上 50,000㎡未満
A ホテル等 病院等 集会場等	標準入力法 主要室入力法	180,400	298,100	352,000	404,800	447,700	522,500	607,200	704,000
	モデル建物法	127,600	180,400	202,400	223,300	255,200	298,100	352,000	404,800

用途分類	評価方法	評価対象となる非住宅部分の床面積							
		300㎡未満	300㎡以上 2,000㎡未満	2,000㎡以上 3,000㎡未満	3,000㎡以上 4,000㎡未満	4,000㎡以上 5,000㎡未満	5,000㎡以上 10,000㎡未満	10,000㎡以上 20,000㎡未満	20,000㎡以上 50,000㎡未満
B 上記以外 用途(工場・ 倉庫等を除く)	標準入力法 主要室入力法	127,600	180,400	213,400	255,200	298,100	352,000	404,800	479,600
	モデル建物法	63,800	95,700	116,600	148,500	180,400	213,400	255,200	320,100

用途分類	評価方法	評価対象となる非住宅部分の床面積							
		300㎡未満	300㎡以上 2,000㎡未満	2,000㎡以上 3,000㎡未満	3,000㎡以上 4,000㎡未満	4,000㎡以上 5,000㎡未満	5,000㎡以上 10,000㎡未満	10,000㎡以上 20,000㎡未満	20,000㎡以上 50,000㎡未満
C 工場・ 倉庫等	標準入力法 主要室入力法	95,700	159,500	202,400	223,300	255,200	298,100	352,000	404,800
	モデル建物法	41,800	73,700	95,700	116,600	138,600	170,500	202,400	234,300

※注意事項

- (1) 評価対象面積が50,000㎡以上の場合は、別途見積もりとする。
- (2) 対象建築物が複数棟ある場合は、棟ごとに上記料金表を適用しその合計とする。
- (3) 一つの棟にA～Cが2以上ある場合は次のとおり適用する。
 - ① Aが含まれるときはAで適用する。
 - ② AがなくBが含まれるときはBで適用する。
 ただし上記適用が著しく不合理であると九州住宅保証が認めた場合は別途判断できることとする。
- (4) 上記料金表にかかわらず、特殊な建築物等について、判定業務に要する時間が、想定している時間を超えると九州住宅保証が判断した場合は増額することができる。
- (5) 上記料金にかかわらず、判定の業務が効率的に行えるものと九州住宅保証が判断した場合は減額できるものとする。
- (6) 変更評価申請の料金は当初適用された料金の6割とする。

ただし次の場合は上記料金表を適用する。

 - ① モデル建物法を標準入力法(主要室入力法を含む)に変更後、計算方法を変更して申請する場合。
 - ② 直前の判定を九州住宅保証以外から受けている場合。
- (7) 下記申請との併願により技術的審査の結果を利用する場合は、上記料金によらず、一律11,000円(税込)とする。
 - ・建築物エネルギー消費性能適合性判定
 - ・低炭素建築物新築等計画の技術的審査
 この時、外皮性能の審査を追加して行う場合は、上記料金の1割を加算する。
- (8) 評価書の再発行手数料は5,500円/枚(税込)とする。